

2022年5月27日

各 位

上場会社名 技研ホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 佐々木 ベジ
 (コード番号 1443 東証スタンダード)
 問合せ先責任者 管理本部長 佐々木 ベジ
 (TEL 03-6276-9393)

2022年3月期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

前回公表しました2022年3月期の業績予想と本日公表いたしました実績値との間に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

2022年3月期連結業績予想数値と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当 期純利益	1株当たり連結当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,000	百万円 750	百万円 750	百万円 450	円 銭 27.72
今回実績(B)	8,179	982	1,033	466	28.74
増減額(B-A)	△821	232	283	13	
増減率(%)	△9.1%	30.9%	37.70%	2.8%	
(ご参考)前期連結実績 (2021年3月期)	9,361	1,202	1,206	746	45.98

2022年3月期個別業績予想数値と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり連結当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 115	百万円 40	百万円 20	百万円 20	円 銭 1.23
今回実績(B)	109	56	75	54	3.34
増減額(B-A)	△6	16	55	33	
増減率(%)	△5.2%	40.0%	275.0%	165.0%	
(ご参考)前期個別実績 (2021年3月期)	122	74	67	53	3.27

修正の理由

【連結】2022年3月期においては、昨年度よりも自然災害の発生による復旧支援が大幅に減少し、特に河川護岸工事に使用する型枠貸与関連事業の売上高において業績予想値を大幅に下回る結果となりました。また、新型コロナウイルス感染症における影響も依然として残っており、病院の建替え計画が従来の工期から大幅に遅れていることもあり、医療施設向けの放射線防護、電磁波シールド工事が主体の建築関連事業において、当初想定していた売上予想値を下回る結果となりました。

利益面につきましては、徹底した変動費管理を継続、推進を続けた結果、経常利益では予想よりも利益改善に繋がりましたが、特別損失として不採算子会社の整理や、不良資産の整理を行ったことにより、純利益は前回発表予想を若干上回る結果となりました。

【個別】売上については当初想定と差異は少なかったのですが、所有している有価証券の評価益が当初想定を上回り、利益面で想定を上回る結果となりました。

以上